

# 第 18 回 徳島地区分析技術セミナー（徳島地区講演会）

主催 徳島地区分析技術研究会

共催 日本分析化学会中国四国支部・徳島化学工学懇話会

日時：2013年12月13日（金）14:00～17:00

会場：徳島大学工学部 工業会館2階 メモリアルホール  
（常三島キャンパス：徳島市南常三島町2-1）

## プログラム

14:00～14:05 開会挨拶

14:05～14:55 講演 1

愛媛大学 沿岸環境科学研究センター 板井啓明 先生

「地球化学・環境化学における微量元素形態分析の重要性」

14:55～15:45 講演 2

堀場製作所 開発本部 森 良弘 先生

「堀場製作所における分析機器開発」

（休憩 15:45～15:55）

15:55～16:55 大学院生研究発表

1) 大塚裕太 （徳島大院薬科学教育部）

「ATR-IR の多変量解析による自己固化型ハイドロキシアパタイトの生成機構の研究」

2) 猪井勇志 （徳島大院先端技術科学教育部）

「2,3-ジアミノナフタレン誘導体化/HPLC-蛍光検出を用いる Cr(VI)及び  
Se(IV, VI)のスペシエーション法の開発」

3) 佐名川洋右 （徳島大院総合科学教育部）

「四国高知県梶ヶ森山頂で採取した湿性降下物の Cd・Pb 濃度とその起源について」

16:55～17:00 閉会挨拶

セミナー終了後、情報交換会を開催します。

会費 3,000 円は当日、情報交換会会場でお支払い下さい。

**申込方法** 参加希望者は、12月10日（火）までに、氏名、勤務先、電話番号、e-mail アドレス、情報交換会の出欠を明記して、下記の申込先に e-mail または FAX にてお申し込み下さい。なお、セミナーへの参加は無料です。

問合せ先・連絡先

〒770-8506 徳島市南常三島町 2-1

徳島大学 大学院ソシオテクノサイエンス研究部 高柳俊夫

Tel & Fax: 088-656-7409 e-mail: takayana@chem.tokushima-u.ac.jp